



ごあいさつ

常務取締役 松本 義明

日頃は、当社製品をご愛顧頂きまして厚く御礼申し上げます。

平成から令和の時代を迎え、令和初の日新電機技報となります。

平成の時代、当社は円高に苦しみながらも海外市場へも販路を広げ「6つの成長ドメイン^(※1)で「+NEW」を創出し、VISION2020^(※2)の実現を目指す。」のニーズに合った製品・サービスを提供し、併せて厳しい環境の中でも成長を続けるために、皆様にご指導頂きながら企業体質強化を図り、特に電力機器事業とビーム真空事業に於いて国内外に特徴ある製品を創出し、2017年には創立100周年を迎えることが出来ました。

足元では、米中に加え、日韓の貿易摩擦など当社グループを取り巻く環境は厳しい状況にあります。2019年度はVISION2020のゴールへ向かってラストスパートを切る年であり、引き続き安全と品質を最優先に以下の5つを重点活動としています。

- ① 仕事を行う上での基本「決める・守る・チェックする」の徹底
- ② さまざまな課題に対して、事実把握・真因追求・P（計画）・D（実行）・C（確認）・A（対応）サイクルの確実な実行
- ③ 安全・環境・ものづくり強化（新製品開発・新市場開拓）
- ④ 生産能力・生産性向上のため積極投資
- ⑤ 人材育成のための環境整備（日新アカデミー研修センター創設）

更に活動を加速させる事でVISION2020からポストVISION2020を見据え当社の経営理念「社会と産業の基盤を支える企業活動を通じ、環境と調和し活力ある社会の実現に貢献します」を具体化し、次の100年に向け皆様のご期待にお応えしてまいります。

今回の技報では、VISION2020で掲げた成長ドメインの一つである当社LCE事業の取組みについて特集致しました。皆々様からの、忌憚ないご意見を賜ることができましたら、有難く存じます。

これからも日新電機グループへのご支援・ご指導・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

※1 「6つの成長ドメイン（地域・技術・分野などで当社が活躍できるチャンス）」

- (1) 電力のパラダイムシフト（国内） (2) 中国・ASEAN・インド (3) LCE（ライフサイクルエンジニアリング）
(4) 次世代半導体・FPD（フラット・パネル・ディスプレイ） (5) モビリティ (6) 新分野（装置部品事業等）

※2 VISION2020：2016～2020年度5ヵ年中長期計画